



(国際ロータリー会長 ジェニファーE ジョーンズ)
2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ
「IMAGINE ROTARY (イマジン・ロータリー)」
(第2660地区ガバナー 宮里唯子)

WEEKLY BULLETIN

OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

10月 会員誕生日 おめでとうございます

10月 5日 数井康幸会員
10月11日 福田 忠会員
10月20日 岡本真一郎会員
10月11日 伊藤 仁会員
10月17日 早栗義文会員

いのが反省点ですが、色々なきっかけ、体験をさせていただける場であることは間違いないので、これからもできることを自分なりにやっていきたいと思うので宜しくお願いします。



本日の卓話者

井上暎夫 (いのうえ てるお) 氏

第2660地区 2002~03年度ガバナー
生年月日 1937年2月3日
(職歴)

1960年 古川公認会計士事務所入所
1962年 税理士登録
1967年 税理士井上暎夫事務所開設
(その他)

関西大学特別奨学生

1975年 社団法人吹田青年会議所理事長

1976年 吹田市吹田まつり実行委員長

1977年 社団法人 日本青年会議所財政特別委員長

(ロータリー歴)

1973年6月 吹田北 (現千里)RC入会チャーターメンバー

1975~76年 幹事

1985~86年 幹事

1993~94年 会長

1994~95年 ライラ実行委員長

1997~98年 地区代表幹事

1998~99年 4地区連合地区大会財務委員長

2000~01年 地区ガバナー補佐、

地区規定・情報委員長

ポール・ハリス・フェロー 米山功労者

職業分類 税理士



大阪難波RAC 10月 第一例会

『だんじり祭り例会』

開催日時 2022.10.13 (木) 会場 河原センタービル 3F

19:30~21:00 (受付 19:00~) 大阪市中央区難波千日前5-19

大阪難波RAC10月度第1例会

【日時】2022年10月13日(木)19:30~21:00

【場所】河原センタービル3F

大阪市中央区難波千日前5-19

【内容】テーマ「だんじり祭例会」

担当 林雄大

【ロータリアン登録料】3,000円

※ご出席頂ける方は、大阪難波RC事務局までご連絡をお願い致します。

TEL06-6632-3956

これからの予定

10月 8日 (土) 公共イメージ向上セミナー
10月20日 (木) 例会
10月27日 (木) 例会
11月 3日 (木・祝) 休会
10月13日 (木) 例会 (ガバナー公式訪問)
10月21日 (金) IM第4組金輪会
10月27日 (木) 大阪中之島RC30周年祝賀会
11月10日 (木) 例会・定例理事会

今日の卓話

10月6日(木)
テーマ「ロータリー財団について」
ロータリー財団委員会顧問
卓話者 井上暎夫様
卓話担当者 岡本真一郎ロータリー財団委員長

次回の卓話

10月13日(木)
テーマ
「ガバナー公式訪問」
卓話者
国際ロータリー第2660地区
宮里唯子 ガバナー

ロータリー4つのテスト

言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

第13回例会 本日のプログラム

開会 (点鐘) 通算第2157回例会

・国歌 「君が代」
・ロータリーソング 「奉仕の理想」
・ソングリーダー 岡本真一郎会員
・来客紹介 友好委員

会食

・歌とピアノ 木下裕子
・会長報告 林 博之会長
・幹事報告 松田禎胤幹事
・委員会報告 各委員長
・出席報告 出席委員
・ニコニコ箱報告 S A A
・卓話

閉会 (点鐘)

♪ 奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

ニコニコ箱報告

前回の合計 ￥85,000
本日までの累計 ￥1,046,000 (105%達成)
9月末の予算額 ￥990,000

出席報告

前回 9月29日	3週前 9月8日
会員総数 63名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率68.42%
出席会員数 36名 ZOOM出席0名含	
出席率 63%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長: 林 博之 幹事: 松田禎胤 会報・雑誌委員長: 川井宗次 事務局: 安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

10月は「地域社会の経済発展月間」「米山月間」です

前回の記録第12回9月29日（木）

★来客紹介：ありません。

★会長報告：林会長

1. SDGSは目標4「質の高い教育を」について解説いたします。まずこの目標がどんな内容なのかというと、世界中の人々が平等に高い教育を受けられる世界を目指す。いう内容です。日本は義務教育の環境が整っているので世界的にも高水準だと言われています。ただ世界に目を向けると学校に通えない子どもたちが多く存在するというのが現状です。世界の小学校に通えていない子どもの人数だけでも6000万人以上いると言われております。学校に行く年齢の子供達6歳から18歳の子ども若者を総合すると約2億6400万人学校に行けていない子供がいると言われております。また子どもだけではなくて読み書きができない成人も多く存在するというのが事実です。また世界の7億5000万人の人は読み書きができない為、世界中の約10人に1人が読み書きできないという現状にあります。そしてその3分の2は女性であると言われております。男女間で教育の格差が広がるということになっています。女性の教育格差がある中、教育を受けずに母親になるケースが多く、医療の知識がなく子供の体調が悪くなっても気づかず亡くなっていく子供たちが沢山います。母親に教育があれば、今失っている49%の命が救えると言われています。そんな中で私たちができることが何なのか？まずは世界で新たに学校を作ったり、授業を展開したりする企業や団体がたくさんいますし、そういった団体に寄付をするというのも一つだと思っています。

★幹事報告：松田幹事

- 10月6日例会終了後、定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席下さい。
- 本日でクールビズ期間が終了となります。来週の例会よりネクタイ着用をお願いします。

★委員会報告

◇国際奉仕委員会：三島委員長

9月17日、18日台湾東部にて震度6、マグニチュード6.4の大地震が発生しました。大阪難波RCとしまして、お見舞いのお手紙を送付したところ、返信を頂きましたのでご報告いたします。「9月18日台湾大地震に対する林会長、松田幹事よりご心配のお手紙を頂き心より感謝申し上げます。三姉妹クラブとして温かい心配りをありがとうございます。2度の大きな地震が発生し、弊クラブは台中にありますので、不安でしたが幸いな事に会員とその家族は無事でしたのでどうぞご

安心ください。しかし、花蓮県では橋が大きな被害を受け線路も大きな被害を受けました。被災された方々が一日も早く家を再建し、元の生活に戻れることを願っております。改めまして、ご心配を頂きましてありがとうございました。大阪難波RCさんの安全と健康を心よりお祈り申し上げます。」以上が台中西南ロータリークラブからのお手紙です。余震も一ヶ月程度続くと言われてしています。どうか、これ以上被害が広がらないことを心よりお祈り致します。

★ニコニコ箱報告：長田会員

林 博之：友好ゴルフコンペお世話になりました。大阪難波RAC福永会長、秋のRYLA頑張ってくれました。

松田禎胤：秋のRYLA急遽欠席致しまして申し訳ございませんでした。

西野文秀：友好ゴルフコンペ、中川友好委員長、ご苦勞様でした。優勝も重ねて。

岡西豊博：例会欠席お詫び。

久保幸一：友好ゴルフコンペ、中川友好委員長はじめ友好の皆様ありがとうございました。

中川静夫：友好ゴルフコンペ、中川委員長はじめ友好委員の方々お世話になりました。林会長、お土産ありがとうございました。

立花英司：先日の友好ゴルフコンペ、林会長、中川委員長、友好委員の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。

福田 忠：友好ゴルフコンペ、中川友好委員長はじめ友好委員の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。林会長、お土産ありがとうございました。

森 圭司：友好ゴルフコンペ、中川委員長、友好委員の方々ありがとうございました。林会長、お土産ありがとうございました。

清水一人：友好ゴルフコンペ、中川友好委員長、ありがとうございました。林会長、お土産ありがとうございました。

三島敏宏：台湾地震に伴い、台中西南ロータリークラブの皆さんのご安全をお祈りいたします。

早栗義文：心嬉しいこと！！

中川博之：友好ゴルフコンペにご参加頂きましてありがとうございました。伊藤会員のお手配のお陰で素晴らしい名門コースで参加メンバー全員気持ちよくラウンドさせて頂きました。ありがとうございます

いました。
川井宗次：林会長、中川友好委員長、友好ゴルフコンペありがとうございました。楽しい時間を過ごせました。
長崎 武：本日卓話よろしくお祈いします。
秋田祐作：友好ゴルフコンペ開催ありがとうございました。楽しかったです。

★卓話 テーマ 「健康と近況について」
卓話者 長崎 武 会員

本日は、簡単な自己紹介と合わせて、私の身体（身体で少し人と違うことやアメフトをやっていたので過去のケガなど）の話と、それを踏まえた最近の活動についてお話させていただきたいと思ひます。
昭和47年生まれ、今年で50歳になりまして、誕生日の前の推定というのは、山口県の田舎で生まれた際に、3月末近くの早生まれであったために、学年代わりの4月2日生まれにお医者さんと親に改ざんされた過去がありまして、人生の節目で不幸あると「もし一つ上の学年だったら…」などとたまに考えます。ちなみに世の中4月2日生まれの人が一番多いそうです。
両親の実家は、大阪の和泉市で高校時代までを過ごしました。私の学生時代は、光明池が最終最寄りでしたが、和泉中央駅が出来て以来、開発が進み、山を越えて通学していたのですが、住宅地に一気に変わり、RACの皆さんが多くいる桃山大学や、コストコ・ららぽーとなどの大型商業施設が出来るなど大幅に生まれ変わっています。
現在の住まいは、茨木市で19歳、15歳の息子2人の4人家族です。
身長体重は、175センチ、78キロの平凡な体型ですが、少し変わっているのは社会人に入ってから40歳ころ迄身長が伸び続けました。さすがに最近は一進一退ですが、どうせなら177センチぐらいになりたいなと思っています。
視力は現在0.4ですが、かなり激しく上下しております。学生時代は2.0だった視力ですが、入社後どんどん悪くなりました。27歳の時に車で4車線ある外環状線で大きな事故を起こしました。冬の夜の大雨で前がよく見えていない中で、真ん中2車線が高架で上がり、両端の車線が下（した）道の側道になるところのコンクリートの壁に全速力で突っ込んで、車が大破しました。駆けつけた上司によると車の前はぺしゃんこで、フロントガラスが頭の形で割れて、髪の毛と血がべったりついていたそうです。悲惨な状況でしたが、なぜか僕は意識があったので救急車に電話し来てもらい奇跡的に大きな怪我にはならず、次の日も出社してた思い出があります。
35歳で0.09だった視力が、36歳に2.0に跳ね上がるのですが、これはレーシックをやりました。手術自体は、予防接種の感覚の流れ作業的に10分かかる終わり、術後は光の反射がきつくなりましたが、1週間後には2.0になり、裸眼の視力が回復することに驚きました。
趣味はスポーツ全般で、アメフトをやっていた大

学時代は怪我が多かったです。足や手の靭帯損傷、首と腰のヘルニアなど今も接骨院通いで付き合っているものもありますが、思い出深いのは、右足甲の疲労骨折です。1年生時代、ずっと痛いのを我慢して練習している中、ある時、立ってられないぐらい痛くなって病院に行くと疲労骨折と言われ、簡単なギブスを巻かれました。
社会人になってからは、アメフトもやりませんでしたので、ゴルフとジムに行くぐらいで、お酒の量もずっと多かったので健康診断では決まって「コレステロール、中性脂肪、肝臓、メタボ、お酒控えて、運動増やして」のキーワードを言われ続けました。
今年の健康診断で血管の詰まり具合が目に見えて進行しました。さすがに、何か改善しなければと尻に火が付き、酒の量を少し落としながら、何か体を動かさなければと思って見つけたのが「しまなみ海道ウルトラウォーク」でした。これは、毎年秋に実施され、今年で第8回になり、広島県の尾道を夕方に出発し、夜通し歩き続け、次の日の昼前に、愛媛県の今治市に到着という、全長75キロのウルトラウォークのイベントです。参加に向けて準備をして体調を整えていたのですが、台風14号直撃と重なるアクシデントに見舞われました。大会は来年もあるから、来年仕切り直し…と中止やむ無しかとなってしまいました。
そして、大会当日の17日の昼過ぎ…私達はスタート地点に尾道にいました。台風直撃の中、強行した理由は家族の温かい応援と「キャンセルして行くの止めたら、ロータリーの卓話のネタがなくなる」ということでした。へとへとで声も出ない状況の中、「ZARDの負けないで」や「エンドレス サライ」を歌い感動のフィナーレを自分達で演出しました。
このしまなみ海道ウルトラウォークの良いところは、ゴール地点が「喜助の湯」というスーパー銭湯となっていて、全身極減の筋肉痛の中で入る銭湯は至福の時間でした。
今回のウルトラウォークを通じて、3つの事を学ぶことができました。
1つ目は、赤色のおばあちゃんが凄い事です。ロータリーの皆様も年齢を感じさせない元気な方ばかりといつも思いますが、やはり年齢でなく、生き方、過ごし方が大事だと思いました。
2つ目は「幸せ一定の法則」です。これは、自分自身で節目で大事にしてきた言葉で、良いことも悪いこともずっとは続かないので、落ち込みすぎず、調子に乗りすぎずというためにも心がけてきました。
3つ目は、やっぱり難波ロータリーのおかげです。半分冗談でこじつけではありますが、ロータリーの卓話にあたっていなければ今回のしまなみは強行せずに確実にキャンセルしてしまいました。ロータリーの理念には追い付いていないですが、難波ロータリーが僕に今回の体験のきっかけになったことは紛れもない事実です。
昨年入会させていただき、仕事などの都合も多く、特に休日のイベントにあまり参加できていな